



6
1989
No.449

5月1日現在
人口 21,710人
(前月比+102人)
男 10,561人
女 11,149人
世帯数 6,782世帯



チビっ子 議場を占領 未来は私達にまかせろ

5月は社会見学の季節です。札内南小の3年生103人と途別・古舞小の3・4年生25人が役場を見学。職員の説明を受けながら各課の仕事を勉強したあと議場に入り、議員席と理事者席に座った子供たちは、未来は私達にまかせろとばかりに自信満々の表情です。



まっぴ 広報

ゴルフ場 open

ひと味ちがう低料金 パブリックコースです



始球式



シーズン中の安全を
祈願する菅原社長

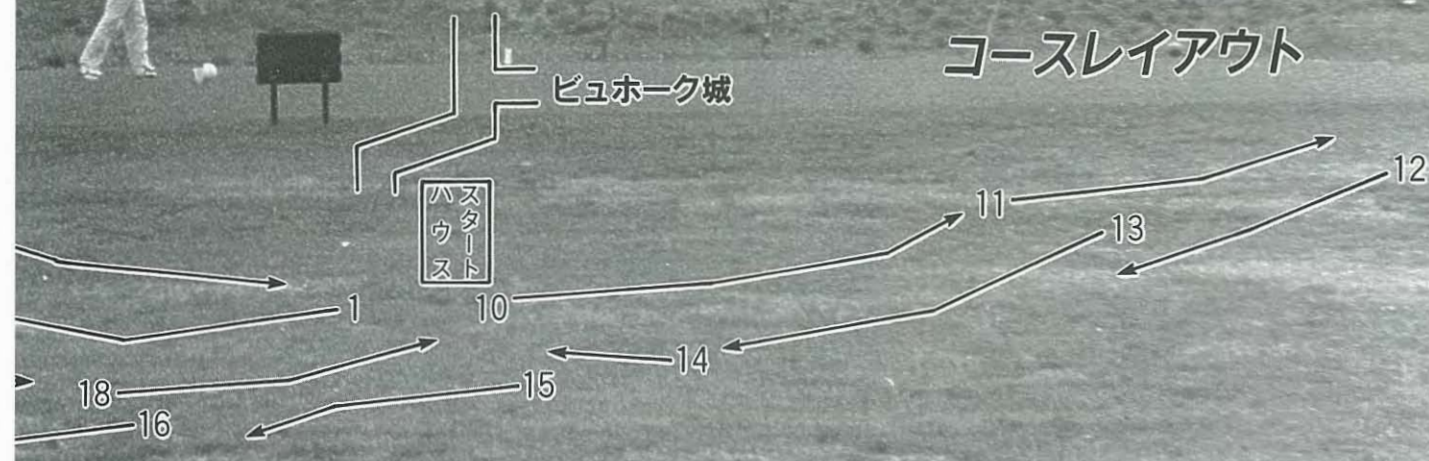
関係者によるテープカット



第三セクターの幕別町地域振興公社（社長・菅原繁光助役）が札内川河川敷公園はらっぱ222内に造成していた札内川ゴルフ場が完成し、五月二十一日に関係者約二百人が集まってオープンを祝いました。ゴルフ場内で修ばつ式やテープカット、始球式を行ったあと会場をビューホーク城に移して記念式典、懇親会が開かれ、午後からは招待者約百人による記念ゴルフ大会が行われました。



コースレイアウト



札内



本格派!!
18ホール・
6,600ヤード
・パー72

記念式典はビュホーク城4階のホールで。

札内川ゴルフ場はパブリックコース。キャディーさんはいませんのでカートも自分で引きます。だから低料金でプレーできるのです。

「いらっしゃいませ」ビュホーク城1階にある札内川ゴルフ場のクラブハウスフロントでは、山廣支配人ほか4人のスタッフがお客様をお迎えます。



ご予約は
☎0155-56-2800へ



株式会社・幕別町地域振興公社
札内川ゴルフ場開場記念式典

ビュホーク城2階のレストランで行われた懇親会



札内川ゴルフ場開場記念





筆を口に加え一生懸命皮に色ぬりをする川上暎美さん

レザークラフトを幕別温泉で販売

自立訓練センターひまわりの製品

ひとつひとつ心を込めガンバツテます

一つ作るのに三日

一つの製品ができるまでに約三日かかります。まず皮に筆で色をぬったり、木づちで刻印を打ったりして模様をつけます。その上に仕上げ刻をぬり、これが乾いてから接着、そのあとにふちに穴をあけて糸を巻いてできあがりです。

一生懸命色ぬりをしていた川上暎美さんは「私達が作った物をたくさんの方が買ってくれて、とてもうれいんです。すてきな物を作っているねとも言われますし、今は色々な注文も来ますので、励みにもなります」と話をしてくれました。



会員を募集中です

ひまわりの会員は十三家族です。幕別温泉ホテルで販売を始めたところ、お客さんにも大好評で、どんどん売れています。でも、すべて手作業ですから一つ作るのにも時間がかかり、今の会員数だけでは製品が注文に追いつかないとい

うことにもなりそうです。

そこで、ひまわりでは今、会員を募集しています。家庭にいる障害児者、レザークラフトに興味があるボランティアの人達も大歓迎です。たくさんの方と楽しみながら作り続け、将来は、お年寄りの陶芸や特殊学級の子供たちの木工品など、いろんな人達が集まって

物を作り、たくさんの方の人達とふれあうことのできる場所をつくるのが目標です。

ゆずって下さい 工業用ミシン

会員が増えても手作業には、やっぱり限度があります。工業用のミシンがあれば作れる個数も増えるのですが、売り上げの利益は新しい皮を買ったり、道具をそろえたりすると無くなってしまう、ミシンを買ってお金を積み立てるほどの余裕はありません。ひまわりの皆さんは「どなたか中古のミシンを安くゆずってください」と呼びかけています。



なお修理は、水・木曜日は十時から十五時の間、金曜日は十時から十二時の間に老人福祉センターに持参して下さい。また会員の申し込みや連絡先は次の方へどうぞ。
高橋千恵(緑 町) ☎54-3273
大谷静子(あかしや町) ☎56-4470

義務教育を終了した肢体不自由児とその父母が「卒業後の施設や社会参加の場がないので、自分達で何かできることをしたい」と、自立訓練センター「ひまわり」を設立してから七年がたちました。ひまわりの会員は十三家族、毎週水曜日から金曜日に老人福祉センターに集まり、ボランティアの人達にも手伝ってもらってレザークラフト(革製品)を作り続けています。一つひとついねいに作った製品は毎年、ふれあい広場で展示即売をしています。四月末からは幕別温泉ホテルでも販売を始め、少しでも多くの収益を上げて工業用のミシンや皮に模様を付ける刻印(くせいん)を買いたいとガンバツテます。



白人小児童が酪農見学

白人小学校の三年生三十五人が社会見学で五月十九日、日新の久保田良幸さん宅を訪問しました。児童達は、久保田さんや札幌内農協青年部酪農部会・田口広之部長の会員の説明を受けながら、乳牛のエサの種類やミルクカーを使った搾乳の仕方などを見学しました。



幕小で交通安全教室

幕別小学校の一、二、三年生二百六十人が五月九日、交通安全教室を開きました。交通ルールのお話や映画を見たあと学校前の道路で、歩行者と自転車にわかれて、横断歩道の渡り方などを学びました。



緑町老人クモ交通安全教室

緑町老人クラブが会員の交通事故がきっかけで、交通安全教室を開きました。参加者五十人は、講師の帯広警察署小川企画係長の話を熱心に聞き、二度と被害にあわないことを全員で誓い合いました。



知事から遊具のプレゼント

児童週間中（5月5日～11日）の9日、肢体不自由児通園訓練施設、十勝愛育園の子供たちに北海道知事からプレゼントが送られました。プレゼントは「くるくるカップ」という遊具。子供たちはさっそく青と緑のカップに入って、くるくる回して遊びました。



ついに幕別町も

エキノコックス症汚染

今年二月、町内で八頭のキツネを捕まえたところ一頭からエキノコックス虫が見つかり、道エキノコックス症対策協議会で幕別町も重点地区の指定を受けました。町は四月二十八日、対策協議会を設け今後、健康診断や水質検査を行うことにしました。

エキノコックス症ってナニ

エキノコックスという虫の卵が人の体に入り、体の中で幼虫に生長して肝臓や脳、腸などをおかす病気です。そのままにしておくと、死亡することもあります。

どうして病気になるの

エキノコックスの成虫は、キツネや犬、猫などの腸にすんでいます。この卵が便といっしょに排泄され、沢水を飲んだり、これらの動物をさわったりして人間の口から体内に入ります。

どうやって予防する

卵が口から入っておきる病気ですから、卵がついていると思われる物を食べたり飲んだりせず、次のことを必ず守って下さい。

- ① 外から帰った時や犬にさわった時は手を良く洗う（犬の手足や口についていることがある）
- ② 沢水、わき水は飲まない（一度わかして飲む、卵は熱で死ぬ）
- ③ 野菜や野生果実、農作物は良く

洗うか熱する

④ 犬は絶対に放し飼いをしない（卵を体内に持っているネズミを食べることがある）

町の対策はどうなっている

町は四月二十八日、職員による予防対策協議会を設立し、①衛生教育の推進②住民検診の実施③キツネや犬などの駆除④水質検査の実施—などを行うことを決めました。なお住民検診は六月十二日から十七日までの間、各地域で実施します。くわしくは『おしらせ六月一日号』をご覧ください。

関係職員が集まって今後の対策を決めました



納税標語が決まりました

応募総数49件

標語は納税啓発に

みなさんの納める町税は町づくりのための大切な財源となっています。全町の百二十八納税貯蓄組合で組織する幕別町納税貯蓄組合連合会は、納税の推進と啓もうを図ろうと幕別町独自の『納税標語』を募集していました。

納税標語を募集するのは初めてのことから町民のみなさんの関心も高く、小中学生の二点を含む四十九点の応募がありました。選考

納税貯蓄組合連合会の役員会で標語を選考



優秀賞に選ばれた標語

納税で文化育はぐくみ子も育つ
札内あかしや町 川村 末男

納税で豊かにしよう幕別町
札内あかしや町 佐藤 正雪

納税は回って生活に戻ります
大豊 日野 治安

完納であなたが創る豊かな郷土
本町 土井 秀樹

きびしさもわが多幸さちをよぶまちの税
旭町 木村あき子

第一期の納期限は
六月三十日です

今年の町税の納期は下の表のとおりです。町の税務課は六月十日ごろに本年度の納付書を納税義務者に郵送しますので、第一期分は六月三十日までに納めて下さい。

町税は私達の住む町をさらに豊かで活気みなぎる環境にするための貴重な財源です。町では納期ごとに税金がどれだけ入ってくるかを計算し、その金額に合わせて仕事をしたり、事業を始める時期を決めていますので、納期内の納入が望まれますし、うっかり忘れることのないようお願いいたします。

納税奨励金制度

町では住民意識の連帯感、納税に対する理解と意欲の向上を図ることを目的に、納税貯蓄組合に対して毎年『納税奨励金』を交付しています。

奨励金は、地域の納税貯蓄組合全体の納期ごとの課税額（国保税は除く）に対し、その納入率が九三%以上になった場合に組合に交付されます。昭和六十三年度は三万円以上が十六組合、五万円以上が六十四組合に交付されました。

みなさんの地域でも納税組合長さんが納税啓発をされていると思いますが、一人ひとりが納期内に完納することにより奨励金が交付

税金ごとの今年の納期

税金の種類	納期
道町民税	第1期 6月16日～6月30日
固定資産税	第2期 8月16日～8月31日
	第3期 10月16日～10月31日
国民健康保険税	第4期 12月1日～12月25日
軽自動車税	6月16日～6月30日

され、地域の組合で活用することができます。東春日の組合長さんに活用する方法を聞いてみました。

納税奨励金で

各戸に洗剤を配布



赤石 寅吉さん
(東春日納税貯蓄組合長)

私達の東春日納税貯蓄組合の納期ごとの納入率は百パーセントです。昨年は八万四千九百四十円の納税奨励金を町からいただきました。奨励金は組合の運営費として積み立てていますし、昨年は町税を完納しましたので、各家庭に記念品として洗剤を配り、みなさんに大変喜ばれました。これからも豊かな幕別町建設のために、組合員といっしょに完納に努めたいと思います。

広報クイズ ②⑦

500円の図書券が当たる

先月は応募が少なくて、さびしかったよー。まちがいの多かったし、今月はしっかり読んでね。

- 河川敷ゴルフ場の名前は
 ①A 札内川ゴルフ場 ②B 猿別川ゴルフ場
 ③C 糠内川ゴルフ場
- ひまわりで作っている製品は
 ①A 木工品 ②B レザークラフト ③C 陶芸品
- 酪農見学をしたのはどこの小学校
 ①A 幕別小学校 ②B 古舞小学校
 ③C 白人小学校
- エキノコックスという虫はどの動物から発見された
 ①A キツネ ②B たぬき ③C 魚
- 町税の第一期の納期限は
 ①A 6月10日 ②B 6月16日 ③C 6月30日

【応募方法】

★はがきに答えの記号(例①-A)、住所、氏名、年齢と、ご意見ご要望、広報を読んで一言などを書き添えて下さい。

全問正解の人の中から抽選で5人に500円の図書券をプレゼントします。応募は1人1通に限ります。ご意見などのほか、イラスト、漫画、詩、コントなども大歓迎です。イラストや漫画は黒色で濃く書いて下さいね。

★あて先☎089-06

幕別町本町130 役場・広報広聴

★締め切り=6月15日(15日の消印有効)
 ★前回の正解は、全部(A)でした。応募33通で全問正解が23通。抽選で次の5人が当選しました。

(敬称略)

入川志穂(12・共栄町) 山形宏恵(15・相川) 池野智恵子(32・古舞) 神山智光(17・桂町) くりうのり子(7・あかしや町)



みんなの はがきページ



皆 さん、お元気ですか。私達は四月三日、札幌に引っ越しました。もう「みんなのページ」にハガキを出せなくなってしまうと残念です。札幌の広報も見てみましたが、みんなのお便りのコーナーはないようです。私達も札幌で頑張っていますので「広報まくべつ」も頑張っています。今まで本当にありがとう。
 ↓札幌市南区・樋口和香(二・岳)

度(一)
 ◆広報クイズのレギュラーだった、樋口姉弟からのメッセージです。札幌で頑張っている二人に負けないように広報もガンバルぞ！
広 報編集室の皆さん、お久しぶりです。今月の広報、どちらが表紙？か迷いました。今までのアイデア、いいですね。今回の人事異動でお二人が変わるのかしら？と思っていました。また一年間どうぞよろしくお願います。
 ↓若草町・入谷貴美子(一)

◆使いがたいのは元氣な証拠とありますが、最近、応募がないので心配していました。常連にカムバックして下さいね。
ほんの一言
 ☺：おお！今月号は答えが全部Aではないか！(あっていればの話だけだ)
 ↓相川・山形宏恵(五)
 ☺：図書券下さい。
 ↓あかしや町・くりうかおり(九)
 ☺：四十歳になって初めて広報クイズに挑戦しました。このクイズに当たると、きっと宝クジを買っても当たるかもネ？もし、九千万円当たったら町民の皆様全員にラーメンをおごっちゃいますよ。
 ↓えつ！だれかが「みんなの夢だよ」って言っているのが聞こえてきそうネ。でも欲をいけませんから、図書券だけはどうぞ当たりま

すように。
 ↓宝町・山本光子(一)
 ☺：出すのは初めて、当たって。
 ↓桜町・滝川陽子(九)
 ☺：初めて出しました。
 ↓若草町・佐久間絹恵(六)
 ↓青葉町・加藤えい子(二)
 ☺：図書券を絶対下さい。初めてです。
 ↓大豊・小林秀子(二)
 ☺：僕はハガキを出すのは初めてです。妹はパンパン図書券を当てているのでうらやましくなっていました。
 ↓古舞・松田知和(三)
 ☺：妹が当たったので、私もほしい。
 絶対、絶対図書券ほしい！
 ↓桜町・中西紀恵(一)
 ☺：当たったことがない。神様、当たりますように。
 ↓暁町・岸上笑子(二)
 ☺：私の家には猫が十七匹います。春先で子猫がたくさん生まれました。一匹一匹に個性があつてかわいいですよ。
 ↓古舞・池野智恵子(三)

こちら編集室です

「私の作品をどんな人が使ってくれているのかナァ」うれしそうに話す眺美さんの瞳は輝いていました。ガンバレ、ガンバレ！(浅田) 旧途別川の改修工事現場で見かけない鳥を見つけた。二十羽以上いて魚をとっていたんですが、あれがアオサギなんです(森)



行楽期は追突事故が多い だろう運転は事故を呼ぶ

行楽期を迎え、幕別町では国道38号線を中心に事故が多発します。その特徴を見ると交差点事故もさることながら、わき見などによる追突事故が目立ちます。いずれも、ぶつからないだろうという思い込みによる「だろう」運転が多く、前を良く見て車間距離を保っていれば避けられたものがほとんどです。運転する皆さんは、いつも前方に気を配り、気を引き締めて運転して下さい。

西町(札内駐在所・27歳) 中原 秀敏



スピードを出しても早くは着かず 時間に余裕を持って運転を

どの会社でも同じですが、うちの会社も社員みんな交通安全を心がけています。会社の車は19台ほどありますが、いつも社員に「時間に余裕を持って運転を」と話しています。時間が無いとスピードを出して事故の危険が増えるだけで、目的地に着く時間はそんなに変わりません。事故を減らすにはドライバーも歩行者、自転車もみんなで気をつけることが大事だと思います。

緑町(会社役員・40歳) 岡田 一義

聞かせてください あなたの意見

交通安全について

事故はあまりにも残こく 悪条件を取り除くこと

交通事故は気象条件、自分の精神的なことなど、いろいろな悪条件が重なった時に起こりうる出来事ではないでしょうか。また自分が注意していても事故にあってしまうというのは、正に交通戦争です。運が悪かったという言葉でかたずけるには、あまりにも残こくな出来事です。事故を起こさない、あわないためには、いかにして悪条件を取り除くかがカギではないでしょうか。

古舞(農業・41歳) 久保 竹子



横断歩道を渡ります いつも車に注意してます

お姉ちゃんといっしょに学校に行きます。先生が道路を渡る時は、横断歩道を渡りなさいと教えてくれました。(樹里) 休みの日は妹と自転車に乗ります。学校でブレーキがこわれていないか、体に合っているかを調べました。横断歩道は降りて、いつも自動車に注意して乗っています。(麻子)

中央町 松浦樹里・6歳 麻子・8歳



「寄付ありがとうございます」

■社会福祉協議会へ

▽中村芳美さん(明倫)から五万円
▽久保キヨ子さん(古舞)から十万円
▽川田澄男さん(相川)から五万円

■老人クラブへ

▽高木行夫さん(明野)から旭町老人会へ一万円
▽土谷喜雄さん(中里)から糠内老友会へ三万円、中里老人クラブへ三万円
▽中村芳美さん(明倫)から明倫老人クラブへ二万円
▽久保キヨ子さん(古舞)から老人クラブ連合会へ五万円、古舞老人クラブへ三万円
▽高橋かをるさん(緑町)から緑町老人クラブへ一万円
▽鉄南長寿会へ羽賀トミ子さん(あかしや町)から五千円、陣野原マサさん(文京町)から五千円、土谷花子さん(依田)から五千円、村上スミさん(依田)から五千円、丸本武・照子さん(依田)から一万円

藤原工業(株)から 町に百万円の寄付

開基百年記念基金に

町長に寄付を手渡す藤原専務



藤原工業株式会社(山野昭平社長)の藤原孟専務が五月八日、役場を訪れ、「両親が生前お世話になりました。開基百年記念基金に積み立てて下さい」と百万円を林町長に手渡しました。